

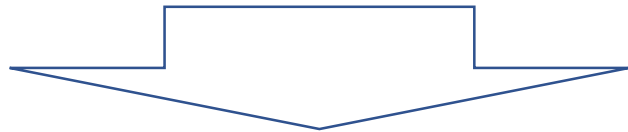
令和5年度 6月補正予算(案) 概要



舞鶴市
MAIZURU-CITY

予算編成の基本方針

肉付け予算の編成 ※R5当初予算では、経常的・継続的事業中心の「骨格型」の予算編成
6月補正予算では、政策的事業も含めた『**肉付け**』予算の編成



「未来に希望がもてる活力あるまち」実現のための予算

市制施行80周年を迎える中、市民の皆さんに希望が持てる社会を示し、希望を次世代に継承していくための予算

※子育て支援医療助成費、市民との対話集会開催経費 など

まちづくり戦略

希望がもてるまちづくり
安全で安心なまちづくり
魅力あるまちづくり
市政運営の基本姿勢

エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者や、事業者に対する支援を実施するための予算（コロナ関連交付金）

1 令和5年度6月補正予算案について

予算規模

会計名	補正額	
一般会計(第2号)	4億4,062万円	コロナ対応臨時交付金関連
一般会計(第3号)	11億8,775万円	
計	16億2,837万円	※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当額 5億9,234万円

令和5年度 当初予算	5月補正	6月補正	6月補正後 (肉付け予算後) A	令和4年度 当初予算 B	増 減 (A・B比較)
367.9億円	0.9億円	16.2億円	<u>385.1億円</u>	359.5億円	<u>+25.6億円</u> <u>(+7.1%)</u>

1 令和5年度6月補正予算案について

《予算規模》

会計名	補正額
一般会計(第2号)	4億4,062万円

※コロナ対応臨時交付金事業分 議会初日【6月2日(金)】審議

《歳出内訳》

(万円未満切捨)

新	一般	臨時特別給付金給付事業費	3億8,630万円
新	一般	まいづる小売サービスプレミアム商品券2023発行事業費	5,432万円

※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当額 4億4,062万円

1 令和5年度6月補正予算案について

魅力あるまちづくり

地域産業が元気で、いきいきと働けるまち

新 まいづる小売サービスプレミアム商品券2023発行事業費

5,432万円

エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者を支援し、地域経済の消費を下支えするため、市内小売・サービス店で使用できる商品券を発行する。

「まいづる小売サービスプレミアム商品券2023」の発行



現金1万円 → **1万3,000円商品券**
(1,000円券×13枚)

プレミア率
30%

15,000セット!

発行金額 1億9,500万円

使用店舗 市内で小売・サービス業の店舗営業を行っている事業所（飲食店を除く）

使用期間 8月から12月末までの5か月程度（予定）

1 令和5年度6月補正予算案について

《予算規模》

※定例提出分

会計名	補正額
一般会計(第3号)	11億8,775万円

(万円未満切捨)

《歳出内訳 ※主な事業一覧》 通常分

新	一般	私立認定こども園移行改修費支援事業費補助金	9,393万円
新	一般	保育所等に係る衛生環境充実の取組	634万円
新	一般	新生児聴覚検査事業費	140万円
新	一般	新婚世帯支援事業費	940万円
新・ 拡	一般	新たな自治会支援に係る取組（防犯カメラ、交通安全灯等）	390万円
拡	一般	子育て支援医療助成費	366万円
新	一般	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費/接種事業費	2億1,640万円
拡	一般	消防施設整備事業費	1億2,500万円

1 令和5年度6月補正予算案について

通常分の続き

拡	一般	地方創生拠点整備事業費（赤れんが周辺等まちづくり事業費）	5億1,191万円
新	一般	新・舞鶴市史編さん事業費	165万円
拡	一般	府道小倉西舞鶴線等改良促進事業費	300万円
新	一般	市民との対話集会開催事業費	20万円
新	一般	高浜町と連携した取組 （鉄道誘客・公共交通利用促進、青葉山エリアブランディング）	170万円
	一般	過年度税外収入還付金	5,752万円

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金関連事業充当額 1億5,172万円

新	一般	原油価格・物価高騰緊急対策事業給付金	2,568万円
新	一般	事業者電力価格高騰緊急対策事業給付金	8,667万円
新	一般	省エネ・再エネ推進緊急対策事業費補助金	3,937万円

希望がもてるまちづくり

<子育て・教育環境の充実>

新 保育所等に係る衛生環境充実の取組

634万円

「保育施設等での使用済みおむつ適正処分のための支援」

保育中に発生する園児(0～2歳児)の使用済みおむつについて、施設内での廃棄処分を促進する。

→おむつの持ち帰りによる保護者及び保育士の負担軽減、感染症等の衛生上のリスク低減を図る。

内容:1)無償提供:専用の指定ごみ袋(45ℓ)を在籍園児数に応じて支給 ⇒約12,000袋/年

2)購入費用支援:保管用ごみ箱 ⇒負担割合 国1/3、府1/3、市1/3 補助上限額20万円

対象施設: ①認可保育所、②認定こども園、③認可外保育施設 ※3号認定(0～2歳児)の受入施設

新 新生児聴覚検査事業費

140万円

「聴覚検査による先天性聴覚障害の早期発見」 子どもの音声言語発達等への影響を最小限に抑えるため、産科医療機関において実施される新生児聴覚検査費用の一部を公費負担する。

→周産期の経済的負担の軽減を図るとともに、すべての新生児が検査を受けられる環境を整える。

対象:新生児 約350人

助成額:自動ABR(自動聴性脳幹反応)検査 4,020円

OAE(耳音響放射)検査 1,500円 ※京都府が府医師会と調整した標準委託単価を設定

方法:R5.9月から実施予定 新生児聴覚検査受診券を交付し、産科医療機関で検査する。

1 令和5年度6月補正予算案について

< 共に助け合い地域が元気なまち >

新 新婚世帯支援事業費

940万円

「若者が舞鶴市で結婚・生活を始めてもらうための支援」 若者の新婚世帯への経済的支援を実施し、既存の子育て世帯への経済的支援と連携した切れ目ない一体的支援を構築する。

→地域を担う人材である若者世帯の婚姻と定住促進を図り、住み続けたいと思える地域づくりにつなげる。

対象:1)夫婦ともに39歳以下かつ世帯所得500万円未満の世帯	30万円
※但し、夫婦ともに29歳以下の場合	60万円
2)夫婦のいずれか一方が39歳以下かつ世帯所得500万円未満の世帯	18万円

内容: 住宅購入費用、住宅賃借費用、引越費用、リフォーム費用

新・拡 新たな自治会支援に係る取組

390万円

人口減少や少子高齢化など、地域社会を取り巻く環境は大きく変化。

→住民自治の基盤となる自治会への新たな支援策として、施設の整備等に対する補助を創設。

対象事業	■自治会施設整備事業費補助金(新規)	
	1)防犯カメラの設置に係る経費	90万円(補助率:1/3、1自治会2台まで)
	2)放送設備等の新設、増設、修繕、撤去に係る経費	100万円(補助率:1/3)
	■交通安全推進事業費(拡大)	
	交通安全灯の新設、更新、撤去に係る経費	200万円(補助率:1/3、1自治会5灯まで)

安全で安心なまちづくり

< 安心して暮らせる支え合いのまち >

拡 子育て支援医療助成費

366万円

「中学生の通院に係る自己負担額を1か月1,500円から200円に軽減」
→令和6年1月から、子育て世帯の経済的支援策の充実・強化を図る。

内容:中学生の通院の自己負担上限額の軽減

1か月1,500円（償還払）



1か月 200円（1医療機関毎、現物支給）

【現行】		
	0歳～小学生	中学生
入院	1か月1医療機関につき200円	
通院	1か月1医療機関につき200円	1か月1,500円

↓

【令和6年1月から】		
	0歳～小学生	中学生
入院	1か月1医療機関につき200円	
通院	1か月1医療機関につき200円	

魅力あるまちづくり

<海・港を活かした魅力あふれるまち>

拡 地方創生拠点整備事業費

5億1,191万円

観光戦略拠点「舞鶴赤れんがパーク」周辺を隣接する海上自衛隊施設との連携を図りながら、本市の豊かな自然と歴史・文化を次世代に継承し発展させるため、防衛省の「まちづくり支援事業(補助率7.5/10)」を最大限に活用した整備を進める。

- 事業内容：海側園路等整備（東体育館前西側）、赤れんがパーク周辺園路等実施設計・法面落石対策工事（旧文庫山学園周辺）、赤れんがパーク周辺駐車場整備（庁舎前） など
- 事業期間：令和元年～概ね10年間
- 総事業費：約30億円

市政運営の基本姿勢

<市民とともに進めるまちづくり>

新 市民との対話集会開催事業費

20万円

開かれた市政の推進を図り、透明性ある市政情報の発信を行うため、**市民との対話集会等を開催し、市民の意見を市政に反映**できる市役所づくりを実施。

■対話集会のテーマ

次世代の思いを紡ぐ対話 2回／年
事業テーマに沿った対話 5回／年

	次世代の思いを紡ぐ対話集会	テーマごとに開催する対話集会
趣旨	若い世代の思いを互いに紡ぎながら、まちづくりに活かしていく	市民の関心が高い施策や事業をテーマとして、疑問に答え、意見や提案を受ける機会の創出
テーマ	若者と夢を語ろう (高校生から30歳代までを対象)	赤れんがの開発・整備、子ども・子育て、デジタル化の推進、地域の歴史、身近な生活環境 など (全世代を対象)
開催回数	2回／年	5回／年

<持続可能なまちづくり>

新 高浜町と連携した取組

170万円

長年にわたり生活圏を共にしてきた京都府北部地域と福井県嶺南地域は、令和6年春の北陸新幹線金沢・敦賀間開業により、広域からの人流の拡大が期待される。

→この機会を最大限に生かすため、**隣接する高浜町と連携した誘客事業を実施。**

■鉄道誘客・公共交通利用促進事業：500千円 JR新たな観光列車に向けたおもてなし事業 など

■青葉山エリアブランディング：1,200千円 日本遺産構成文化財「吉坂堡壘砲台」共同見学会の開催、青葉山地域資源マップ作製、赤れんがパークとハーバルビレッジ連携イベントの実施 など 12

1 令和5年度6月補正予算案について

新 原油価格・物価高騰緊急対策事業給付金

2,568万円

原油価格や電気・ガス料金を含む急激な物価高騰に直面している事業者等の負担軽減を図るため、**市独自の給付金を支給し、公的サービス提供事業所等の事業活動の継続を後押しする。**

給付対象

公的サービス提供事業所等

障害福祉サービス事業所、高齢者施設、保育所、認定こども園、私立幼稚園、障害児通所支援事業所、児童養護施設、病院、診療所、歯科医院 等

(千円)

給付額

一律給付

入院・入所等施設 : 1施設につき20万円
通所・訪問等事業所 : 1事業所につき10万円

費目			事業名	補正額
款	項	目		
3	1	3	障害者施設等原油価格・物価高騰緊急対策事業給付金	4,220
3	1	5	高齢者施設等原油価格・物価高騰緊急対策事業給付金	8,420
3	2	2	保育所等原油価格・物価高騰緊急対策事業給付金	2,200
3	2	2	障害児通所施設等原油価格・物価高騰緊急対策事業給付金	1,120
4	4	1	病院施設等原油価格・物価高騰緊急対策事業給付金	9,020
10	4	1	幼稚園原油価格・物価高騰緊急対策事業給付金	700

1 令和5年度6月補正予算案について

新 事業者電力価格高騰緊急対策事業給付金

8,667万円

電力価格高騰の影響を受けている高圧電力契約事業者の負担を軽減し、事業者等の事業継続を図るため、市独自の給付金を支給する。

給付対象 高圧電力を契約する者のうち、以下に該当するもの

- (1) 市内に本店または主たる事業所を有する中小企業や個人事業者等（一次産業除く）
- (2) 私立学校（原油価格・物価高騰緊急対策事業給付金の対象となる保育所等・幼稚園などの教育機関は除く）

給付額等 一律給付：1事業者につき 20万円
受付期間：8月から12月末（予定）

新 省エネ・再エネ推進緊急対策事業費補助金

3,937万円

原油価格・物価の高騰に直面する保育施設等の負担軽減を図るため、省エネ設備等への更新等に必要経費を支援することにより、エネルギーコストの削減と教育・保育環境のさらなる充実を図る。

補助対象施設：認可保育所、認定こども園、認可外保育施設、幼稚園
補助対象経費：省エネや再エネの推進に資する設備・機器等の更新・導入経費
例) 空調設備、厨房機器、LED照明器具、太陽光発電システム・蓄電池など
補助基準額：1施設当たり 上限1,500千円（補助率3/4）